

県内市町村の取組み状況

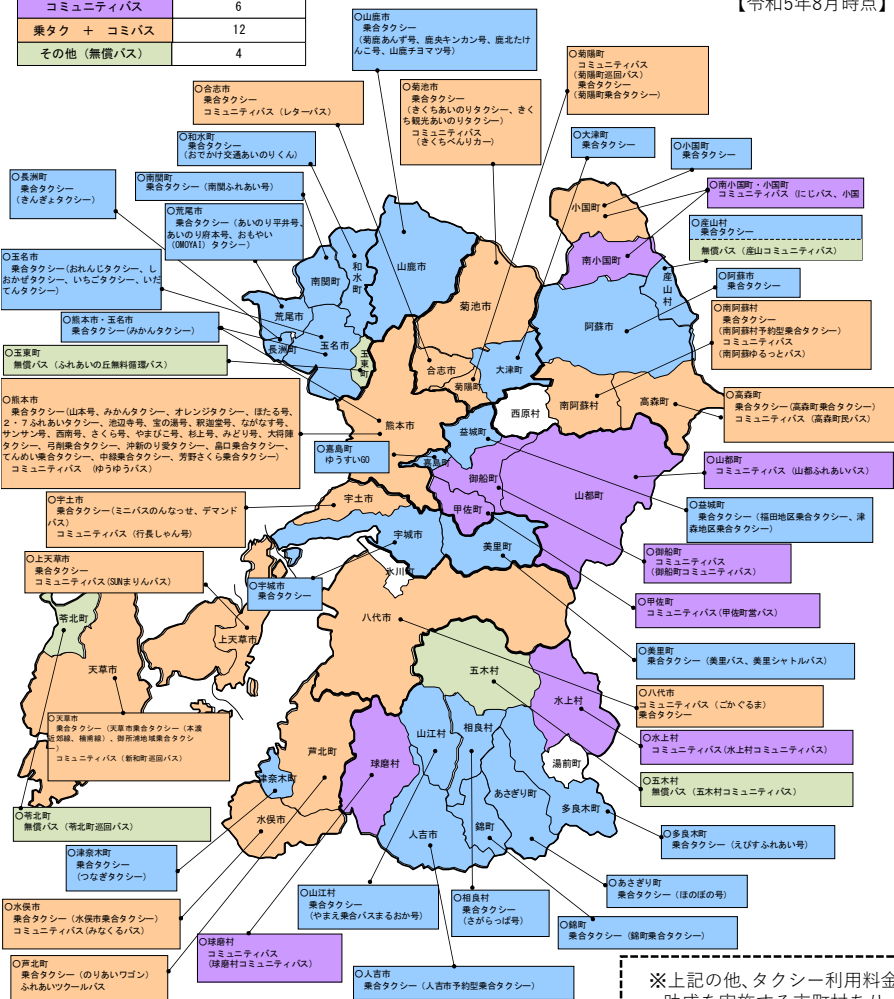
県内市町村では、それぞれの地域においてコミュニティバスや乗合タクシーなどが導入されており、利用ニーズに応じたサービスの見直し等も進められている。

【令和5年度における主な取組み事例】

- ・熊本市：AIデマンドタクシー実証運行（4月～）
- ・玉名市：おれんじタクシー本格運行（4月～）
- ・芦北町：ふれあいツクールバス試験運行（7月～8月）

乗合タクシー	22
コミュニティバス	6
乗タク + コミバス	12
その他（無償バス）	4

【令和5年8月時点】



▲本県におけるコミュニティ交通の導入状況
※出典：令和5年度市町村交通施策状況調査（熊本県）

令和5年度における県の取組み状況

1 県の財政支援（補助制度）の見直しの実施（生活交通維持・活性化総合交付金）

➤ 市町村による地域の実情に応じたコミュニティ交通施策の後押しとなるよう県の財政支援（補助制度）の見直しを実施（令和4年度より継続実施）

（1）コミュニティ交通導入・改善事業（新規）

【対 象】①需給バランスを考慮した運行の効率化・ダウンサイジングの検討・導入
②新たなモビリティ技術や法制度を活用した施策の検討・導入 など

（2）コミュニティ交通確保・維持事業（見直し）

【対 象】①コミュニティ交通運行事業者を対象とした欠損補助事業
②コミュニティ交通運行事業者への運行委託事業
③交通空白輸送（市町村営バス）事業 など

★コミュニティ交通導入・改善の事例（令和4年度）

【天草市：AIオンデマンド乗合タクシーの実証運行】

【阿蘇市：自家用有償旅客運送実証運行】



2 担当者研修会による資質向上の支援

➤ 市町村や交通事業者の担当者等の意識・知見の向上を目的とした研修機会の充実を図るため、令和5年度より「初任者研修会」を追加し複数開催。

（1）初任者研修会（53名参加） ※県央地域と県南地域の2地域において開催

- ①基調講演 『地域公共交通関係法令の基礎知識について』
熊本運輸支局 首席運輸企画専門官 白石 勇人 氏
- ②取組紹介 『熊本県地域公共交通計画及び県補助制度について』
熊本県交通政策課 主任主事 川崎 勇誠
- ③事例紹介 『みんなで一致団結！公共交通活性化へ向けた、利用者2倍計画』
九州産交バス（共同経営推進室） 今金 卓哉 氏
- ④グループワーク 『公共交通の利用促進について』

（2）担当者研修会（62名参加）

- ①基調講演 『地域交通法改正を受けた地域公共交通のこれからをどう考えるか』
大分大学経済学部 教授 大井 尚司 氏
- ②取組紹介 『地域公共交通のり・デザインの推進に向けて』
九州運輸局交通政策部交通企画課長 鈴木 貴大 氏
- ③事例紹介 県内市町村及び交通事業者の取組事例について報告（3団体）
- ④グループワーク 『事業者間の共創及び他分野との共創の取組みについて』



※上記の他、タクシー利用料金
助成を実施する市町村あり